

佐々木賞受賞

キャタライザー型脱墨剤 リポブライトDP-300シリーズ

インクを分解させる脱墨剤！

- 初めてリサイクルできなかったUV硬化型インク印刷物の対応可能とした
強固な皮膜を形成するUVインクを分解し微細化
- 酸化重合型インク（新聞古紙など）の脱墨性向上
パルプとの密着性の高い酸化重合型インクを分解し剥離性向上

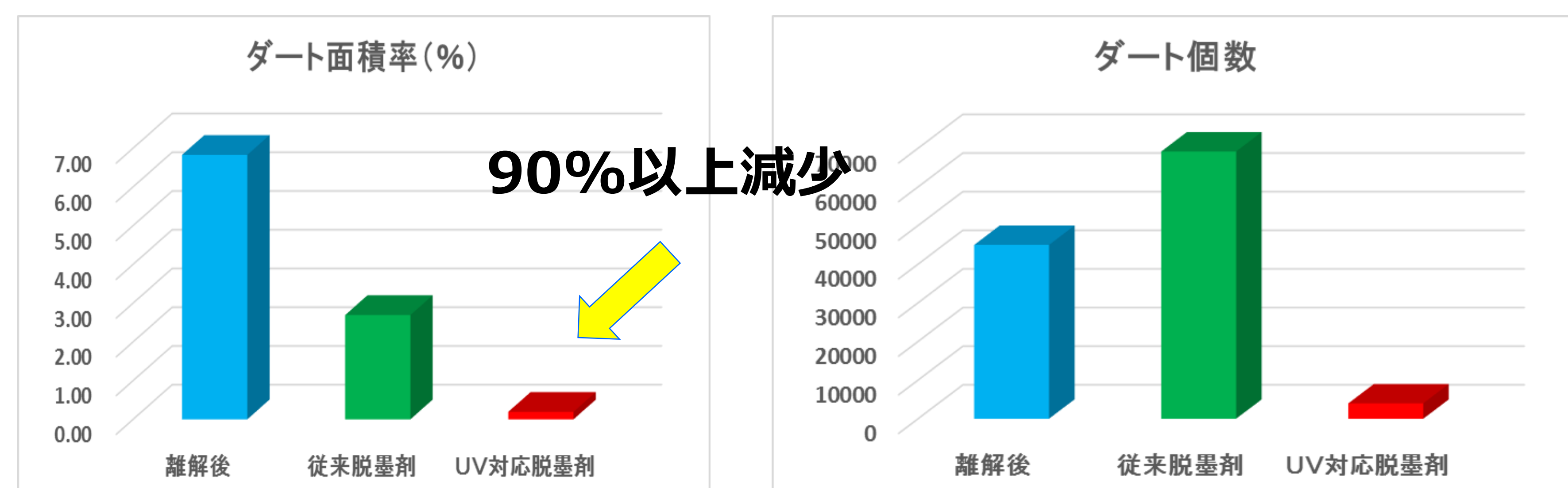
UVインクの分解試験（高アルカリ条件）

●スキャナー画像

離解後	従来脱墨剤	キャタライザー型脱墨剤

●マイクロ스코プ画像

	従来脱墨剤	キャタライザー型脱墨剤による微細化
100倍		
300倍		

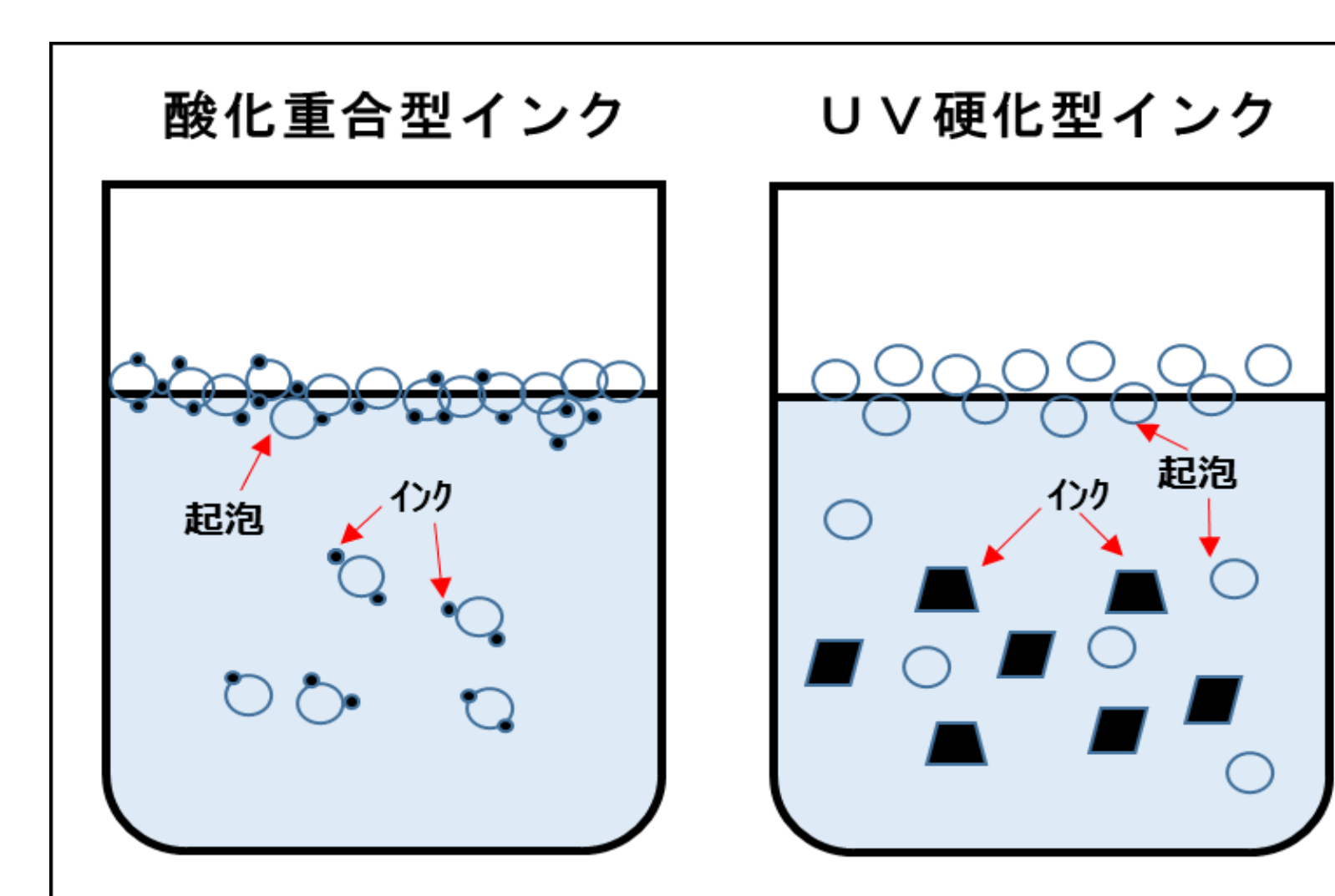


インクの課題

●各インクの問題点

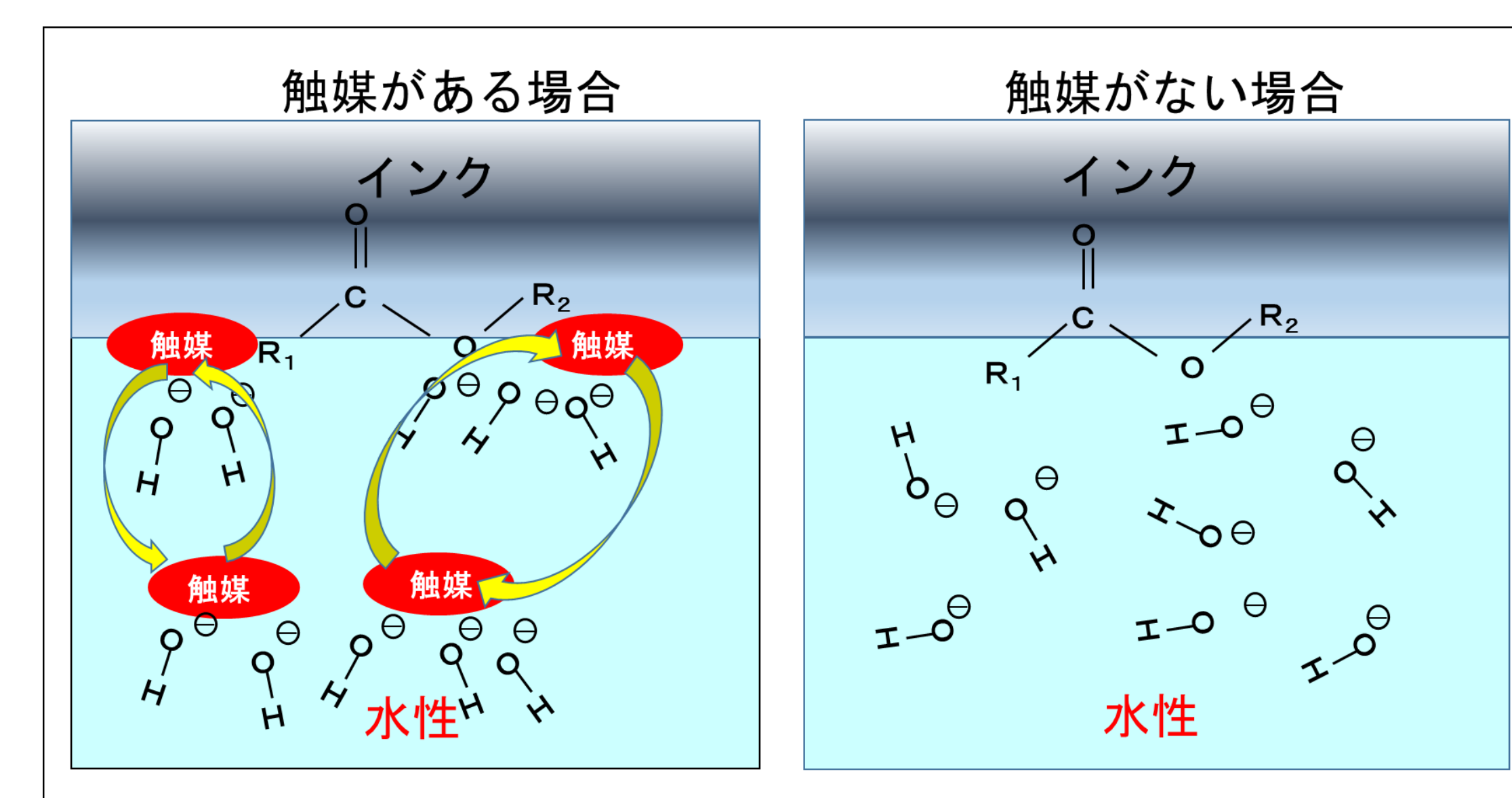
インクの種類	硬さ	問題点	パルプとインクの状態
酸化重合型インク (新聞など)	柔らかい (乾性油)	インク剥離性	
UV硬化型インク (省エネ・VOCなし)	硬い (アクリル系ポリマー)	インク微細化	

インクが微細化しないため
凝集浮上しない

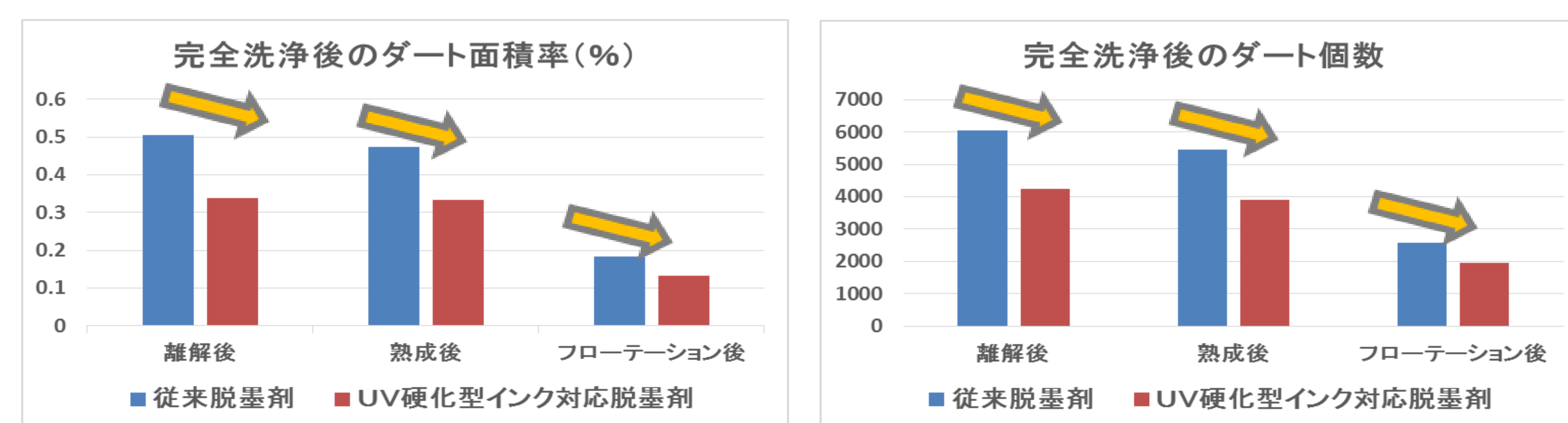


●触媒作用モデル

水酸化物イオンを
触媒によってインク相に
呼び込む



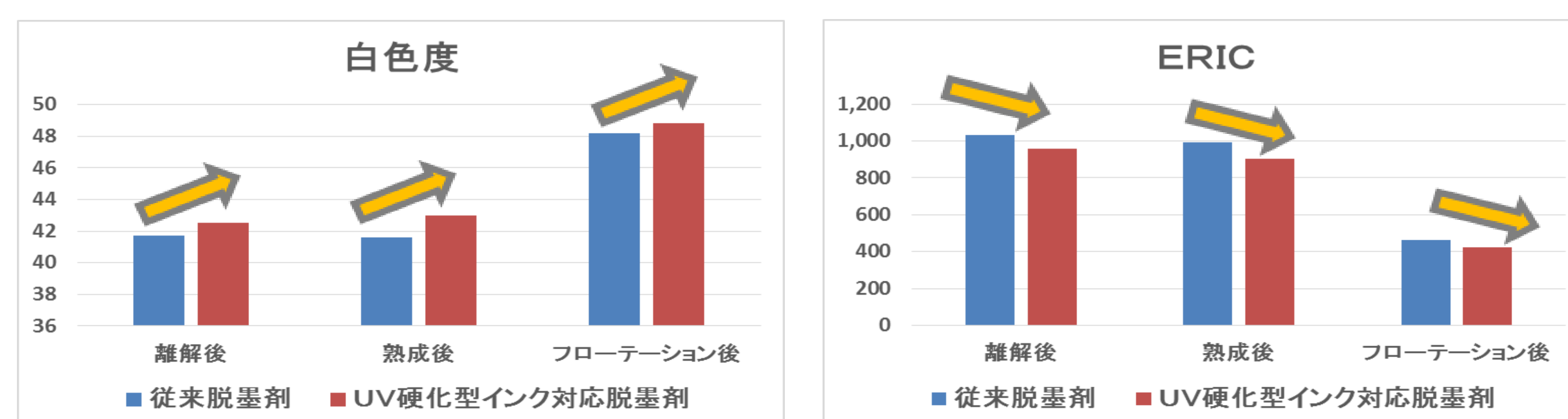
新聞古紙／UVインク印刷物 脱墨試験 ダート



UVインクのダート数、面積率の低下
ダート面積が約30%低下

UV硬化型インク
によるトラブル減少

新聞古紙／UVインク印刷物 脱墨試験 白色度 ERIC



新聞の脱墨剤としても有効
白色度・ERICが向上

再生パルプの品質向上